

## 競 技 の 条 件

1. ゴルフ規則  
日本ゴルフ協会規則とこの競技のローカルルールを適用する。
2. 委員会の裁定  
委員会は競技の条件を修正する権利を有し、すべての事項について、この委員会の裁定は最終である。
3. クラブと球の規格(プレーヤーの用具:規則4)
  - (a)適合ドライバーヘッドリスト (ローカルルールひな型G-1)  
プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーはR&Aが発行する最新の適合ドライバーリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。
  - (b)溝とパンチマークの規格 (ローカルルールひな型G-2)  
ストロークを行うときプレーヤーは2010年1月1日に施行された、用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使わなければならない。
  - (c)適合球リスト (ローカルルールひな型G-3)  
ストロークを行うときに使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。
4. 悪天候時やプレーを中断する措置(規則5, 7)  
プレーの中断と再開の方法(ローカルルールひな型J-1)
  - ・プレーの即時中断:1回の長いサイレン
  - ・プレーの中断:3回の短いサイレンの繰り返し
  - ・プレーの再開:2回の短いサイレンの繰り返し以上のサイレンの通報と本部より競技委員を通じて競技者に連絡する。
5. ホールとホール間の練習 (ローカルルールひな型I-2)  
プレーヤーは2つのホールのプレーの間に終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行ってはならない。
6. 移動  
競技者は正規のラウンドをプレー中、乗用カートに乗り運転若しくは操作をする事が出来る。
7. キャディー (ローカルルールひな型H-1, 2)  
プレーヤーはラウンド中、委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。
8. スコアカードの提出  
スコアリングエリア方式を採用する。
9. タイの決定  
タイの決定方法は該当する競技規定に定める。
10. 競技終了時点  
本選競技には優勝者に優勝杯が贈呈された時点、予選競技は、競技委員会の作成した成績表が掲示された時点をもってその競技は終了したものとみなす。

## ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則18. 2)  
アウトオブバウンズ(OB)は白杭をもってコースの境界を定める。  
現にプレーしているホールのOB杭を越えて向こう側に止まった球はアウトオブバウンズ(OB)の球とする。
2. 異常なグラウンド状態(動かさない障害物を含む)(規則16) <定義:修理地・障害物;参照>
  - (a)修理地は青杭を立て、白線で囲まれた区域によって定められる。
  - (b)排水溝は動かさない障害物とする。
  - (c)人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
  - (d)白線で囲まれた区域とその区域につながられた人工の表面を持つ道路や通路はひとつの異常なコース状態として扱われる。
  - (e)樹木の巻物施設はコースと不可分の部分とする。
3. レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線で境界を定める。

## 注 意 事 項

1. 競技の条件またはローカルルールに追加・変更のある場合は、掲示板及びスターティングホールのティーイングエリア付近に掲示して告示する。
2. 競技者は指定のスタート時刻の10分前にはティーイングエリア付近に待機すること。
3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないように注意のこと。
4. 9ホール終了後、プレーの遅延にならない限りクラブハウスに立ち入ることができる。
5. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止することがある。
6. 当日欠席の選手がでた場合、組合せの変更をすることがある。
7. コース内では携帯電話の持込み及び使用を禁止する。
8. 危険防止の為、着帽のこと。
9. 競技当日のスタート前の練習は指定練習場にて行い、打撃練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コインを限度とする。
10. 無断欠席の場合は、来年度の当該競技への出場を停止する。